第４５回和歌山県小学生バレーボール大会

厳守事項の通知と連絡事項

令和３年７月３日

和歌山県小学生ﾊﾞﾚｰﾎﾞｰﾙ連盟

第４５回和歌山県小学生 バレーボール大会の開催にあたり、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、スポーツ庁、日本小学生バレーボール連盟から通知されたガイドライン等に基づき、以下を厳守事項として通知します。

１、厳守事項

① 大会に伴う全ての関係者は、当日の体温が３７．５度以下であること。

また、健康チェックシートに基づきチームの責任者は体調を管理すること。

② 館内への入場は、試合チームの選手と関係者（指導者、ベンチスタッフ、応援者）および、審判員（記録、点字含む）と大会役員のみとする。

③ 保護者や応援者等の入館は、１チーム６名とする。

④ 入館は、大会役員の指示に従うこと。

⑤ 健康チェックシートについて

＊選手、指導者・ベンチスタッフ、及び応援の6人は「第45回和歌山県小学生 バレーボール大会 健康チェックシート及び同意書」を参加毎に受付で提出後に入館すること。

＊スタッフが入館時に体温測定を行い、入館前の記入欄に測定結果を記入します。

＊応援者の交代は受付で行います。入館者は健康チェックシートを提出してください。

応援者で退館する人は、自分のチェックシートを持って退館してください。

＊帰宅の際には、全員チェックシートを受付に提出してください。

⑥ 入館者は和歌山県小学生バレーボール連盟が発行する、以下の入館許可書を身に付ける事。

・役員⇒「大会役員」。

・指導者及びベンチスタッフ⇒「指導者・ベンチスタッフ」、「大会役員」どちらか。

・審判員（選手を除く）⇒「大会役員」、「指導者・ベンチスタッフ」、「応援者」のいずれか。

・応援者⇒「応援者」。

⑦ 会場に入館する際は、アルコール消毒液等で手指の消毒を行い、マスクを常時着用すること。ただし、試合中の選手のマスク着用は、個人の判断に任せる。

また、健康上の理由でマスクの着用が出来ない方は、互いに配慮すること。

⑧ チームで使用した観客席や手で触れた箇所はチームで除菌を行うこと。

⑨ セット間および試合が終われば使用した椅子などを使用チームで除菌すること。

審判員も使用チームで使用備品を除菌する。

⑩ 除菌用のアルコール消毒液などはチームで用意する。

⑪ 声を出しての応援はしないこと。

セットが変わっても応援者の移動はせず、同じ場所で応援を行うこと。

⑫ 大会中に体調不良者が出た場合は、速やかに大会本部に申し出ること。

⑬ 記録に使用する筆記用具等はチームで用意すること。

⑭ マスクや除菌に使用した除菌シート等また、チームで出たゴミは会場のごみ箱に捨てることをしないで、チームで持ち帰ること。

その他、スポーツ庁、日本小学生バレーボール連盟より通知された感染拡大予防ガイドラインにしたがうこと。

２、連絡事項

① 開会式および閉会式は実施しない。

② 表彰はコート表彰とする。